

特集 コレマデの広報とこれから！

輪・和・話
知恵の 人の マデの



おかげさまで広報とうべつは700号を迎えました。
今後とも、皆さんの身近で親しみやすい紙面づくりを目指します。

■ 700号まで58年と9ヶ月

昭和27年7月、広報紙の前身となる「社会教育弘報」が当別町社会教育委員会から創刊され、戦後新しい概念となった社会教育の普及と町の行政情報を住民に伝えました。翌昭和28年5月、行政の民主化をさらに推し進めるため、「広報とうべつ」の第1号が発刊され、この号から数えて今号が700号になりました。

■ 広報とうべつ創刊号の内容

それでは創刊当時、町ではどのような話題があり、どのように伝えられていたのでしょうか？ 一面には、町長、石狩支庁長、町議会議長からの発刊の挨拶のあと、昭和28年度の町歳入・歳出予算（当時7千880万円）の内訳。3月定例町議会の案件と議決内容をはじめ、たくさんのお知らせ記事があります。

見出しから眺めると、「もう始めたい稲のずい虫防除」。ずい虫の被害が多かった前年の教訓から防除の

お願い。「簿記をつけましょう」。中小企業者へ簿記の効用を挙げ、記載を奨励する記事。「専用栓で月三百円」。完成間近の簡易上水道の使用料が月300円と決定。「清掃条例公布、義務を怠ると町が代行」。条例の公布により、市街地の住民は清潔保持のため、塵芥箱に塵芥を集め、これを管理する義務を負うこと。「くさい悩み解決」。この年5月より、し尿の汲取りが実施。また、予防接種の啓発に次のような表現もあります。「親の為、子の為、妻の為強いては当別町のため無料で実施して居る予防接種を必ず受けませう」。

行政情報のほかに連載記事もあります。「辛苦がみの入植六年」。戦後、満州から復員した開拓者の泥炭地開拓の様子が担当者の取材により描かれています。大きさはタブロイド版で、4ページ、文字が小さく、旧漢字のため読み易くはありませんが、必要な情報を正確に伝えようとする工夫が伝わります。

■ 広報紙が伝えるべきこと

広報紙は創刊からしばらく当別新聞と呼ばれていたそうです。新聞と広報の違いについて、昭和 37 年 1 月広報 100 号の特集において、町職員で広報担当の故田村讓辞氏は次のように書いています。「広報は、全住民に行政の内容を周知してもらうために行政責任



者が発行し、無料で配布するものですから、読まれないで未周知のことがあれば困る点が新聞と異なります。広報とは単に紙

面上で PR 活動をするものではなく、要約すれば住民と行政の架け橋の役目をはたすもので、(中略)住民の広報でもあるわけです。」50 年前の記事ですが、広報の本質は今も何ら変わっていません。しかし、その紙面は技術の進歩により変化しています。

現在では、集めた原稿と写真を担当者が直接パソコンに入力します。写真の加工、イラストの描画、広告のデザインも専用のソフトを駆使してレイアウトすることで、作業の効率は上がりました。技術の進歩により見やすい紙面の制作が可能となりましたが、これからも広報紙の原点である「住民の広報」の視点で、正確で親しみやすい内容で伝えていきます。

■ みんなの知りたいことを届ける

広報紙の内容は時の担当者により文章や写真、レイアウトに若干の特徴があります。現スタッフが心がけていることは、手に取りやすい広報紙の制作。このため写真表現の向上やレイアウトの工夫、広報コンクールへの応募と広報研修会への参加など、技術の向上に努めています。連載の「現代を生きる」は 226 人の個人と団体を紹介してきましたが、タウンピックス同様、町の人・出来事を楽しく取り上げ、町民同士の話題の共有につなげたいと考えています。

広報紙の企画は、町の動きや話題を探ることから始まります。地域での珍しい出来事、取り組みなどは紹介させていただきますので、ご連絡下さい。

行政情報以外の有料広告も読者には必要な情報と考えております。掲載について、下記までお問い合わせ下さい。

当別町企画部情報課広報広聴係 ☎ 23 - 3069 (直通)

広報では町民への広報紙のほかに、町内外の方に、当別町への関心を高めてもらうためポスター、チラシさらに動画映像(紹介ビデオ)なども制作しています。



アンケートにご協力下さい

よりよい広報活動を行うために町民の皆さんにアンケート調査を実施します。

調査用紙が 1 月中旬に全世帯に送付されます。設問は、選択式と自由記入で 20 問程度、同封の封筒で返送してください。(切手は必要ありません)

1 月末までに届かない場合は、ご連絡願います。

広報紙のバックナンバーが閲覧できます

広報創刊号から現在に至るまでの広報紙が閲覧できます。ご希望の方は役場 2 階、企画部情報課広報広聴係までおいで下さい。期間は 1 月末日までです。

なお、2003 年 4 月号からは当別町ホームページ、広報とうべつ電子版でも閲覧できます。